

熱中症対策に係る管理者向け労働衛生教育 案内書

講習案内

・職場における熱中症による死傷者数は近年 400～500 人台でしたが、平成 30 年は 1,178 人と 2 倍を超え過去 10 年間で最多となっています。

・熱中症で死亡した人の状況を見ると、WBGT 値(暑さ指数)が基準値を超えて熱中症の発生リスクが高まっていたと推測されます。中でも、作業環境の正確な把握や作業計画の変更を行わなかったと考えられる事例や、重篤な熱中症の兆候が見られた労働者の緊急搬送が遅れた事例、日頃から健康診断や体調把握などの事業場における健康管理を適切に実施していない事例などが見られます。これらは職場における熱中症対策がまだ十分に浸透していなかったと考えられます。

当協会では、熱中症による労働災害を防止させるため、熱中症に対する正しい知識、対処法を身に付け、職場の仲間が安心して仕事に励むことができる職場環境作りの労働衛生教育を行いますのでこの機会に受講頂きますようご案内申し上げます。

申込方法

- ・愛媛県下の各地区で開催されますので、詳細は開催予定表をご確認ください。
- ・申込み受付開始は、原則実施日の2ヶ月前から(土日祝祭日の場合は翌日)です。別添の申込書に必要事項を記入して受講料を添えて、2週間前までに各地区の(公社)愛媛労働基準協会支部まで申し込んで下さい。(現金書留や銀行振り込みをご希望の方は、別途各支部にお問い合わせ下さい)
- ・講習開始時間や駐車場の有・無等は、各地区会場で異なりますので開催予定表や受講票で確認して下さい。

受講資格

特になし

講習科目 時間

科目	時間
I. 熱中症の病状	30分
II. 熱中症の予防方法	150分
III. 緊急時の緊急処置	15分
IV. 熱中症の事例	15分
(合計 3時間50分)・・・実際の講習時間は休憩等を考慮した時間帯となっています。	

受講料

単位:円

	受講料(税込)	テキスト代(税込)	合計(税込)
一般	9,900	1,430	11,330
会員	6,600		8,030

・キャンセルは、前日まで(土日祝祭日の場合は前日)に、電話でご連絡頂ければ返戻させていただきます。当日欠席された場合は、返戻出来ませんのでご注意ください。

修了証

・全科目受講された方に、(公社)愛媛労働基準協会発行の修了証を交付します。